

地域学校協働活動の紹介

家庭科の授業で西小スマイルサポーターの方々に「じゃがいもの皮むきと切ってゆでる」活動のサポートをしていただきました。サポーターは6月2日が7名、6月4日が5名でした。子供たちは個人差はあるものの、一人一人がピーラーや包丁で皮をむき、協力しながらゆでることができました。

取手西小5年生 調理実習



クラス全体の活動の様子



6月2日のスマイルサポーター



6月4日のスマイルサポーター



スマイルサポーターの方々は必要に応じて適宜判断しサポートしています



活動終了後、スマイルサポーターの方々にお礼です

社会教育指導員の雑感

短い時間での打ち合わせ、授業中のサポーターの皆様の動きが適切で要領よく活動している姿、授業終了後も自主的に行動し速やかに撤収する姿など機能している組織を垣間見ることができました。回を重ねるごとに、サポーターの皆様が自信をもち、サポートが適切で要領よく活動していること

と感じられ、先生方のよき協力者になっていただいていると実感しました。
ここまでになるには少なからず苦労はあったと思いますが、少しずつでも前進し、組織が機能してくれば学校や先生方の大きな助けになると思います。まずは実践を積み重ねていくことが大切ではないかと考えています。

桜ヶ丘小2年生 本の読み聞かせ



2年生読み聞かせ

桜が丘小では、毎年「こぎつねの会」の方々が子供たちに本の読み聞かせをしてきました。今回はその会員の中からST（桜が丘・高瀬）サポーターとしてご登録いただいた方々の活動です。2年生には「へんしんとんねる」の読み聞かせ、全学年向けには「そらめくんのべっど」のパネルシアターでした。自由参観日で多くの保護者の方々にも聞いていただくことができました。子供たちは、目を輝かせて本の世界に入り込んでいました。サポーターの方から「読み聞かせは子供たちの反応が直接感じられる楽しい活動です。」とのコメントをいただきました。



パネルシアター 自由参観日



本物のソラマメも用意してもらい、子供たちは興味津々でした。



白山小6年 調理実習

子供たちと白山サポーターの方々の学習活動の様子



6月11日（木）、6年生が家庭科の時間で、「野菜炒め（調理実習）」を行いました。本時の学習には、白山サポーター4名のボランティアの方々が学習支援に取り組みました。サポーターの方々は、野菜を切り、炒めるという子供たちの学習に寄り添い、子供たちはサポーターの方々から優しく助言をしていただきました。

12日（金）の調理実習には、白山サポーター2名のボランティアの方々に学習支援に来ていただける予定です。

「美味しくできた」「包丁を使うとき緊張した」「きれいに洗うことができた」「後片付けまできちんとできた」「家で料理してみる」など、子供たちは達成感のある充実した表情で学習を振り返ることができました。

白山サポーターの皆様、ご協力ありがとうございました。安全・安心に活動することができました。

これからも地域全体で子供たちの学びや成長を支え、学校と地域が相互に連携・協働して活動していきたいと考えています。